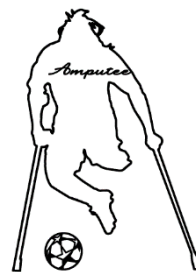


第1回パラフットボール体験会記録



- 1 日 時 2021年4月3日（土）16時～18時
 - 2 場 所 エスパルスドリームフィールド
 - 3 参加人数 36人
 - 4 主 催 NPO 法人静岡FIDサッカー連盟、一般社団法人ユース
 - 5 協 賛 株式会社RST、株式会社TRW、株式会社エス・プランナー、株式会社ランドトラスト
明和住宅株式会社、株式会社アレミティ、株式会社ライフプラス
 - 6 協 力 エスパルス、エスパルス福祉基金
- 4 内 容

- ・アイスブレイク 「ジャンケンあいさつ」・「バースディチェーンでグループ分け」
 - ・講演 『事故を経てアンプティサッカーが人生になるまで』 ガネーシャ静岡 AFC 若杉幸二
 - ・パラスポーツについて
 - ・事故の状況と切断までの葛藤
 - ・家族との葛藤
 - ・アンプティサッカーとの出会い
 - ・ハーフパンツをはけるまで
 - ・仲間との出会い
 - ・アンプティサッカーのルール
- ・ミニワーク
 - ・切断になって不便になったこと
「階段」、「とっさに振り向く、手を伸ばす」、「湯船に入る」、「布団から立ち上がる」など
※靴の脱ぎ履きについて実際にやってみました
- ・体験
 - ・クラッチの構造とクラッチを体に合わせる
 - ・歩く・走る・後ろ歩き・横歩き
 - ・ボールを蹴る・ドリブル・シュート
 - ・希望者による試合



【感想】抜粋

サッカーには全ての人を笑顔や楽しさを与える力があると実感した。

そしてパラスポーツは、心理的、身体的など全ての面でよい効果や価値があると思った。もっと多くの人に知られるようになれば良いと思った。

一度壊れた心は修復することは厳しいのに、立ち直って、たくさんの人に勇気を与えるサッカーに取り組んでとてもかっこいいと尊敬しました。

プレーもクラッチを使用しているのに両足でプレーしてみるみたいに素早く動いてびっくりしました。

友人に誘われて軽いノリで参加しました。途中から、あまりの体力的なハードさにまずいと思いながらも、はじめて経験をしている楽しさと若杉さんの一つ一つの言動にも目が離せなくて、清々しい疲れでした。

人生あきらめなければなんでもできることを教えていただきました。子どもがサッカーをやっていますが、内向的なところはどう向き合っているのか悩んでいました。なんでも前向きに挑戦して楽しく生きるを教えたいです。

普段フットサルをやっているのですが、アンプティサッカーを今日初めて行って、上半身も片足にも負担のかかるスポーツで若杉選手の動きが信じられません。大変貴重でよい経験ができました。楽しかったです。有難うございました。

今回の体験を経て、よりアンプティサッカーがメジャーになるように周りに伝えて応援していきたいです。自分の中の価値観が大きく変わりました。有難うございました。